



豊川市竹本ゆきお 新市長誕生!



やる気に溢れた市政の幕開け

山脇市長が3期12年で退任され、竹本幸夫氏が当選、豊川市の新市長が誕生しました。これまで副市長として山脇市長と二人三脚で豊川市を支えてきた実力、実績のある竹本氏。『元気な豊川をリードする』とやる気に溢れた市政の幕開けです！

新豊川市長マニフェスト

- 暮らしやすさ第一豊川市（毎年1000人の社会増を目指す）
- 子育て豊川応援団（日本一子育てしやすいまち）
- 市民と創る協働と健全財政のまち（市民が主役の市政を進める）

開発ビル、市が買い取り事業譲渡へ

第3セクターとして平成元年11月に誕生した商業ビル『プリオ』（平成13年10月にはプリオIIビル、オープン）平成22年アピタ豊川店閉店後、大型改修の補正予算が組まれたが否決、3~5階部分を市が10億円で購入する新たな支援策を提案し早期再生を目指し可決されました。（37億円あった負債は26億円に減少）現在開発ビルの収支は黒字化し、商業と公共の複合ビルとして生まれ変わりましたが方を再考すべき時期として、第三者委員会を設置、弁護士、公認会計士等で審議された結果『経営破綻は免れない為、金融機関の協力のもと豊川市などに売却、会社を清算することを検討すべき』との意見に。

民事調停法17条決定により、豊川信金、ユニー株式会社、豊川市の3者の合意のもと開発ビルから市への事業譲渡、消極的な同意をすべきとの決定に豊川市議会では異議申し立てを行わない決議となりました。（購入価格は税込14億1470万円、プリオIIは補助金適正化法の規制に配慮し、市への贈与となります）3社の合意で和解は成立、今後の開発ビルは現契約をそのまま引き継ぎ、継続営業となります。中心市街地の中核施設として今後もその重要性は変わりません。市民に愛される複合施設となることが今後の課題となります。



一般質問

Q1. 豊川市の小中学校の学校教育の基本方針をうかがいます

文部科学省の基準のもと、こどもたちの学び『たくましく生きる力の育成、主体的に行動する力の育成、他とともに心豊かな生活を築く態度の育成』の3つを軸を定め、教員の指導に関する研究など取り組んでいる

Q2. 新しくカリキュラムとなるプログラミング教育の取り組みについて

プログラミング的思考での授業で論理的な思考を伸ばす授業の取り組みが行われる。今年度2学期から市内小学校2校にてタブレット端末を導入した授業が開始され、試験的運用を始めている。今後はソフト面ハード面の検証を進める予定

Q3. 来年度から35時間授業数が増えることで教職員の多忙化が懸念されるが、人的支援等増員予定はあるか？

各学校での要望に合わせ支援員の配置は応えていきたい
。個別支援員の要望は特に多くこれから状況を考慮しながら検討する



豊川市議会 議会中継

新学習指導要領について

文部科学省が定める教育過程の基準。10年に一度改定が行われ、小学校は令和2年度、中学校は令和3年度より全面実施される。

主な変更点として、道徳の教科化、小学校英語の教科化、プログラミング教育などが挙げられている。



活動報告



成田市こども発達支援センター、富山市、大崎市にて地域包括ケアの視察へ行きました。公共施設の再利用や医療、大学連携の地域包括施設の利便性や最適化、課題を説明いただきました



各町内会での夏祭り（おいでん横丁、蔵子二区夏祭り、千両ふれあい祭り、中部町盆踊り大会）にお招きいただき、ご挨拶させていただいたり、子供とヨーヨー釣りや輪投げで楽しみました。盆踊りの練習の成果を出せたかな



滋賀県大津市にて全国の新人市議会議員総勢250名と2日間の研修。地方議会のあり方や、議員の仕事の基本姿勢を学び、新人同士ではそれぞれの自治体での活動情報交換など勉強しました。



代田校区の地域のみんなで代田川の清掃活動。暑い中子供たち、お父さんお母さんも汗をかきながら頑張っていました。綺麗になってよかったです！



豊川市役所、自衛隊、消防隊、警察、警察、地域消防団、各町内会やボランティア団体のみなさんの訓練の様子を見学させていただきました。迅速な判断、俊敏な動き、いつもの訓練の様子が伺えました。防災ドローンなどの披露も！



各町内の敬老会にお招きいただき、皆さんと交流。75歳以上とは思えないほど皆さん元気で優しくしていただきました。みなさんには健康寿命を延ばしていくまでも元気でいきいきと過ごしてほしいです！



豊川市消防団8方面隊26分団 消防ポンプ操法を競う大会で規律厳正な団体行動は圧巻でした。優勝は牛久保分団（ポンプ車の部）小坂井第4分団（小型ポンプ車の部）



豊川南部給食センター、豊川市ゴミ処理施設、消防司令センターの見学へ。子供達の食の安全、市民の生活や安全を守る重要な施設では多くの学びがあり、課題も見えてきました。



茨城県つくば市でSDGs（エスディージーズ）への取り組みを見学、説明いただきました。国連が決定した17の目標で、環境や貧困、女性の働き方改革など豊川市も今後多くの課題に取り組んでいかなければいけません。



2日間の諏訪例大祭。神事でご祈祷を受け、諏訪地区の安全と繁栄を祈りました。諏訪青年と一緒に大雨の中、手筒花火の奉納もさせていただきました。怖かった！！



高知県高知市で全国から2000人以上の市議会議員が集まり、これからの議会改革についての講義やディスカッションを視察。若手議員、女性議員の少なさや不足、地域の理解など議会の課題はまだ多いです。



春に植えた苗が大きく育ち、いよいよ芋掘り。児童クラブの子供達やデイサービスのおじいちゃんおばあちゃんと一緒に掘ってみると丸々と育った千両芋が採れました！赤土で育った紅あずまや紅はるか、とっても美味しいですよ！

その他

豊川手筒まつり、市民体育大会での来賓出席や防災研修会（AEDの研修、避難所運営ゲームなど）歯科医師会による歯と口腔の健康に関する勉強会など議員研修で多くのことを学びました。

Blog <http://katonoriko.theblog.me>

活動の様子はブログから確認いただけます。



豊川市議会9月定例会

豊川市プールの廃止撤回の請願

50年もの運用で老朽化した市民プールを存続、再建して欲しいとの請願は不採択。利用者の減少、小坂井B&G海洋センターでの利用者増などが挙げられ、多額の建設費用もかかるため、不採択となりました。
(廃止後は学校のプール活用などで対応予定。)

保育施設、保育事業の運営に関する条例の一部改正

国で定められた子ども子育て支援法に基づき、保育料の無料化に伴う条例を一部改正しました。給食（副食）費用の変更や連携施設の整備のための基準緩和など施行されます。

歯と口腔の健康作り推進条例の制定

8020運動などこれまで推進されてきた歯の健康ですが市民の健康寿命を伸ばすための重要な基本事項が制定されました。

交通安全施設整備事業費

滋賀県大津市での交差点における園児が犠牲になった痛ましい事故を受け、市内の交差点16箇所に防護策を設置します。

決算特別委員会

平成30年度豊川市の一般会計に対し、3日間決算特別委員会を行いました。歳入657.8億円、歳出627.3億円となるすべての決算書の質疑、付託された認定議案を27人の（議長、副議長、監査を除く）市議が質疑、審査を行いました。

